

# 平成 25 年度 電子入札コアシステム利用者会議・特別会員会議 議事要旨

日時：平成 26 年 1 月 17 日(金)13：30～14：30

場所：日本青年館ホテル 3 階 国際ホール

## 1. 議事次第

- (1) 開会
- (2) 主催者挨拶 (一般財団法人日本建設情報総合センター審議役 藤森 祥弘)
- (3) 議事
  - 1) コアシステム事業の状況について
  - 2) 意見募集について
  - 3) 電子入札コアシステム開発コンソーシアムの継続について
  - 4) Windows8.1 の動作確認結果について
  - 5) JRE 7 update51 (1 月リリース) への対応
  - 6) その他
- (4) 閉会

## 2. 配布資料

- 資料 1 コアシステム事業の状況について
- 資料 2 意見募集について
- 資料 3 コンソーシアムの継続について
- 資料 4 Windows8.1 の動作確認結果について
- 資料 3 JRE 7 update51 (1 月リリース) への対応

## 3. 参加者

区分	団体数	参加者数
中央省庁	4 団体	6 名
公社・機構	7 団体	9 名
都道府県	42 団体	59 名
市町村等	31 団体	39 名
コアコンソ会員	18 団体	32 名
業界団体	3 団体	4 名
合計	105 団体	149 名

※団体数及び参加者数には JACIC 関係者は含みません。

#### 4. 会議概要

1) コアシステム事業の状況について（資料1）

コアシステム事業の状況として、コアシステムの普及状況、平成25年度の事業活動、事業改善方針の実施状況等について説明を行った。

<質疑応答等> 特になし

2) 意見募集について（資料2）

前回の会議以降（平成25年1月10日～12月23日まで）に意見募集のホームページに寄せられた意見要望について説明を行った。

<質疑応答等> 特になし

3) コンソーシアムの継続について（資料3）

平成25年度末がコンソーシアムの期限となっているため、平成25年6月6日に開催された第19回電子入札コアシステム開発コンソーシアム統括会議において、本コンソーシアムの2年間の継続が決定したことについて説明を行った。

<質疑応答等> 特になし

4) Windows8.1の動作確認結果について（資料4）

平成25年度の地方ブロック会議で要望の高かったWindows8.1について、コアシステムの動作確認が完了し、特に問題が見つからなかったことを説明した。

ただし、利用にあたっては、デスクトップ画面のInternet Explorerの利用や、JIS2004の文字制限があることを説明した。

<質疑応答等>

広島市:Windows8.1のタイル画面からのInternet Explorerの起動は、なぜ行わないのか？

タイル画面のInternet Explorerは使えるのか？

事務局:タイル画面のInternet Explorerはタブレット用であり、Javaが使用できない。

このためコアシステムでは利用できない。タイル画面のInternet Explorerとデスクトップ画面のInternet Explorerは別のものである。

広島市:動作確認結果の中にタイル画面のInternet Explorerが利用できないことを明記してほしい。

茨城県:Windows8、8.1では、タッチパネルのPCがあるが、これらは利用可能か？

事務局:コアシステムはデスクトップでの利用を前提に設計している。当面、キーボードとマウスを利用していただきたい。

静岡県:検証環境で利用した LASDEC が提供している LGPKI 用の IC カードや IC カード RW 等はテスト版か?最新版か?

事務局: LASDEC で事務連絡されている最新版環境を使用しているが、IC カード RW ドライバのみが Windows8.1 の 64bit 版では動かなかったため、インターネットで入手して動作確認を行った。

静岡県: その IC カード RW ドライバは、三菱製か?

事務局: 日立製である。

議長: 日立製のみ動作確認でよいのか?

事務局: JACIC はコアシステム本体の動作確認を行っており、個別の製品の動作確認を行っているわけではない。動作確認にはテスト用の製品を利用していると記載しているため問題ないとする。

#### 5) JER7 update51 への対応について (資料5)

現時点の対応状況として、JRE7 update51 (日本時間 1 月 15 日の正午ごろにリリース) の動作確認を実施中であることを説明した。

#### <質疑応答等>

茨城県: 本県で JRE7 update51 にアップデートし動作確認したところ、セキュリティ設定を中にすると動くが、高にすると署名が必要となる。また、今回のバージョンから例外サイトの設定ができるようになっており URL を設定したが動かなかった。例外サイトの解釈の違いがあるのかもしれないが、他の団体で設定して動いた団体があれば情報提供してほしい。

事務局: 事務局のテストでは例外サイトの設定で動く場合もあった。但し、テストは現在行っている最中であり、利用者の設定が明確になっていないことから、今後、確認が完了したところで情報提供させていただく。

議長: 内部の報告では設定が難しいと聞いているので、実務上例外サイトに全て書き込む運用が望ましいかは検討が必要と考えている。

神奈川県: 従前の説明では 2 週間程度で動作確認を行うことになっていたが、今回の署名なしで動くことについてはアナウンスがなされるのか?

事務局: 2 週間程度で動作確認というのは、大きな変更等がなかった場合とさせていただいている。今回は例外サイトの設定等が追加されており新しい条件が加わっているため、影響等の確認をおこなうので少なくとも 1 か月程度はいただきたい。

神奈川県: 署名をつける作り込みを行わないものについてもアナウンスされるのか?

事務局: 新しい設定の影響等を確認した上で、改めてアナウンスを行う。

## 7) 全体質疑応答

広島市：JRE7 update51 の説明の際に、LGPKI クライアントソフトの配布ということが記載されていたが、これは無償配布されるのか？

事務局：通常の保守契約の中で対応可能と考えている。

広島市：署名付きアプレットの入れ替えの費用はどの程度を見込めばよいのか？

事務局：サーバ側のプログラムの入れ替えと動作確認、発注者と応札者をつなげた動作確認が必要となるのでこれらの作業を基に検討いただきたい。事務局では地方ブロック会議までには情報提供できるようにしたいと考えている。

議長：地方公共団体の予算は3月で決まるので、地方ブロック会議では再来年度になってしまう。

広島市：JRE の最新版対応が再来年になってもしかたがないと考えてよいのか？

事務局：一般論としてセキュリティ対応のために最新版にすることが望ましいものの、実際の対応にはタイムラグが生じている。コアシステムの対応後に認証局と発注機関の対応が必要であるため、再来年度からとしても実質的には変わらない。

議長：再来年度になることについては、まだ脆弱性の検証等を行う必要があるため、現段階では再来年度からでもよいという回答とさせていただく。

広島市：各自治体でセキュリティポリシーが定められており、Java を使う場合の内規等があるので、最新版に上げられない理由等をオフィシャルな文書でいただけるとありがたい。

事務局：書面の内容等については、ご相談させていただきたい。

以上